

火垂るの墓 (1988)

Grave of the Fireflies

メディア 映画 アニメ

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 日本

色彩 Color

時間 88分

初公開日 1988/04/16

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

4歳と14歳で、生きようと思った。

【解説】

自らの体験をもとに書いた、野坂昭如の同名小説をアニメ映画化。戦争によって両親を失った幼い兄妹がたどる過酷な運命を描く。高畑勲監督のリアルかつ繊細な演出により、兄妹の孤独な心情を見事に活写。ふたりの運命を予見するような、闇夜を照らす螢の姿が痛烈に迫る。また、昭和20年代の日本の生活を克明に描写した美術・演出も秀逸。昭和20年の神戸。急な空襲で母が入院した、14歳の清太と4歳の節子兄妹は、叔母のもとを頼りに訪れる。だがふたりの母が亡くなったのを機に叔母は彼らを邪険にしはじめ、清太は節子を連れて誰もいない防空壕へ。ふたりだけの自炊生活をはじめが・・・。

【クレジット】

| | | |
|---------|---------|---------|
| 監督 | 高畑勲 | |
| 企画・製作 | 佐藤亮一 | |
| プロデューサー | 原徹 | |
| 制作 | スタジオジブリ | |
| 原作 | 野坂昭如 | 「火垂るの墓」 |
| 脚本 | 高畑勲 | |
| 作画監督 | 近藤喜文 | |
| 撮影監督 | 小山信夫 | |
| 撮影 | ラッキーモア | |
| | 岡崎英夫 | |
| | 小沢次雄 | |
| | 影山篤志 | |
| | 伊藤真司 | |
| | 谷口直之 | |
| | 阿部雅司 | |
| | 大地丙太郎 | |
| 特殊効果 | 谷藤薫児 | |
| 美術監督 | 山本二三 | |
| 色彩設計 | 保田道世 | |
| 編集 | 瀬山武司 | |
| 音響監督 | 浦上靖夫 | |
| 音響効果 | 大平紀義 | |

| | | |
|------|-------|-----|
| 音楽 | 伊藤道広 | |
| | 間宮芳生 | |
| 声の出演 | 辰己努 | 清太 |
| | 白石綾乃 | 節子 |
| | 志乃原良子 | 母 |
| | 山口朱美 | 未亡人 |
| | 酒井雅代 | |